

目標達成計画

作成日：平成 22 年 3 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自の理念の振り返りや再確認する機会を作っていく	日々の申し送りの中で理念の確認ができるようにし、ミーティングなどで全職員が再認していけるようにしっかりと意識を持つ	理念をよく見えるところに置き、声に出す習慣をつける。日々の場面の中で再認できるように職員各自が心掛ける。	6ヶ月
2	20	施設に併設しているが、もう少し開放感があればよい	地域との交流をさらに深めるようにして、利用者様や面会者に開放感を感じてもらえるような環境にする。	ボランティアに来てもらう機会や、月曜日の見守り隊への参加を検討し、地域へ出る機会を増やすようにする。玄関口の開放の検討を行う。	12ヶ月
3	40	食事の時、利用者さんと同じものを食べる機会は行事の際等に限られていた	検食を作るようにする。職員が利用者様と同じものを食べ、意見が述べられるようにして味覚を共有することで話題を広げ、コミュニケーションが取れる	運営推進会議等で、家族さんの理解を得る。検食を毎食作るようにする。みんなで味覚の確認を行い、気楽に意見を出し合え、より良い関係作りにする。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。